

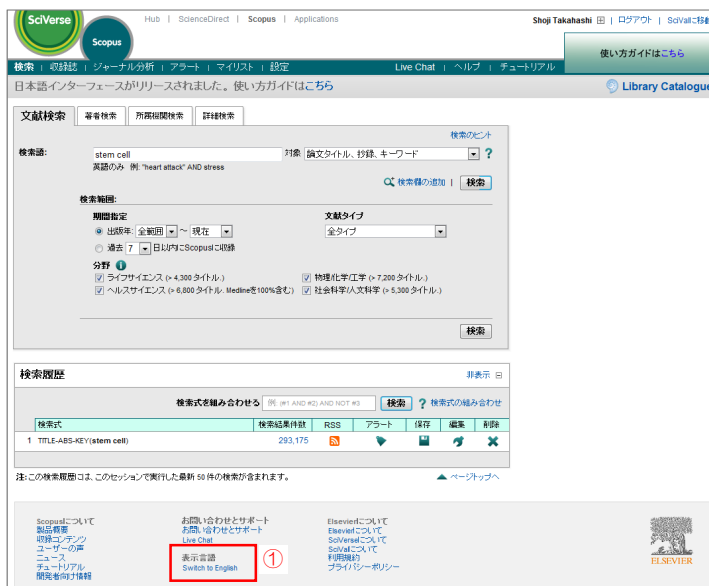
Scopus 2013 年 4 月リリースのご案内

Scopus (スコーパス) が 2013 年 4 月 14 日 (日) にバージョンアップされ、以下の変更および機能強化がありました。

1. 日本語インターフェースがリリースされました。
2. 検索結果ページを見やすく整理し、使用頻度が高い機能をわかりやすく配置しました。
3. 抄録+参考文献ページで著者数、所属機関数が多い場合、[+その他の...を表示] リンクが表示されるようになりました。
4. JavaScript が必須になりました。

1. 日本語インターフェースがリリースされました。

待望の日本語インターフェースがリリースされました。日本語インターフェースによってより直観的な利用が可能となり、情報収集の効率化、学生などへの利用者層の拡大、さまざまな高度な付加機能の有効活用などが期待されます。



画面例：文献検索ページ

① 表示言語の切り替えリンクが画面下部に用意されています。

よくある質問と回答

- Q1 すべての画面が日本語化されているのですか？
A1 主要な画面はすべて日本語化されています。他のプログラムと連携するための中間画面などの一部の画面は、英語のままです。
例：PDF一括ダウンロード機能、著者フィードバックウィザード、アプリケーション
- Q2 日本語で検索できるようになったのですか？
A2 いいえ。コンテンツは英語ですので、英語での検索をお願いします。検索画面の入力例に以下の注釈が表示されています。
「英語のみ 例: "heart attack" AND stress」
- Q3 日本の機関の利用者にはすべて日本語インターフェースが表示されるのですか？
A3 利用者のブラウザの言語設定で、インターフェースの表示言語の初期設定が決まります。ブラウザの言語設定が日本語になっている場合は日本語、それ以外の場合は英語が表示されます。
- Q4 インターフェースの表示言語を切り替えることは可能ですか？
A4 はい。画面下部にインターフェースの表示言語の切り替えリンクが用意されており、いつでも切り替えることができます。日本語画面では「Switch to English」、英語画面では「日本語に切り替え」のリンクが用意されています。
- Q5 選択した言語を記憶させておくことは可能ですか？
A5 はい。ログイン後に上記の言語切り替えを行うことによって、その利用者の設定として記憶させることができます。言語切り替えの後でログインすると、もとの言語に戻ってしまいます。ログイン後に言語切り替えを行ってください。
- Q6 日本語資料は作成されるのですか？
A6 以下の日本語資料を作成予定です。
- オンラインヘルプ ... 日本語ヘルプが搭載されています。
 - オンラインチュートリアル (Flash 版) ... リリースの 2 週間後を目途に公開予定です。
 - クイックレファレンスガイド ... 日本語インターフェースを使った新しいガイドを作成予定です。5 月中旬に完成予定です。
 - オンライン講習会 ... 日本語インターフェースを使った講習会を企画しています。日程が決まり次第ご案内いたします。

2. 検索結果ページを見やすく整理し、使用頻度が高い機能をわかりやすく配置しました。

検索結果ページの各種操作リンクの配置が変わりました。使用頻度が高い機能をわかりやすい位置に配置する一方、使用頻度が低い機能を削除またはプルダウンリストに格納することによって、検索結果ページの使い勝手が向上しています。

バージョンアップ後（日本語版）

- ① 検索結果から文献を選択して実行する各種操作の中で、使用頻度が低いものを [その他...] [More...] プルダウンリストにまとめました。

常に表示される機能

- [ダウンロード] [Download]
- [エクスポート] [Export]
- [引用分析] [View citation overview]
- [引用している文献] [View cited by]

[その他...] [More...] プルダウンに格納した機能

- [参考文献] [View references]
- [マイリストに追加] [Add to my list]
- [参考文献形式で出力] [Create bibliography]
- [E-mail] [E-mail]
- [印刷] [Print]

- ② [検索結果の分析] [Analyze results] を検索結果のすぐ上に移動し、検索結果を対象とした操作であることを明確にしました。

- ③ ページ移動の機能が画面下部にのみ表示されるようになりました。検索結果のすぐ上から削除されたことにより、重要度が高い [Sort by] [並べ替え] プルダウンリストが見やすくなりました。

- ④ [View search history] リンクを削除しました。検索履歴は、検索画面に戻ることによって表示できます。

バージョンアップ後（英語版）

バージョンアップ前（英語版）

3. 抄録＋参考文献ページで著者数、所属機関数が多い場合、[+その他の...を表示] リンクが表示されるようになりました。

抄録＋参考文献ページで著者数が4行以上、所属機関数が4機関以上である場合に、[+その他の著者を表示]、[+その他の所属機関を表示]のリンクを表示し、初期設定では4件目以上が非表示になりました。これによって、抄録などの重要な情報が見やすくなりました。

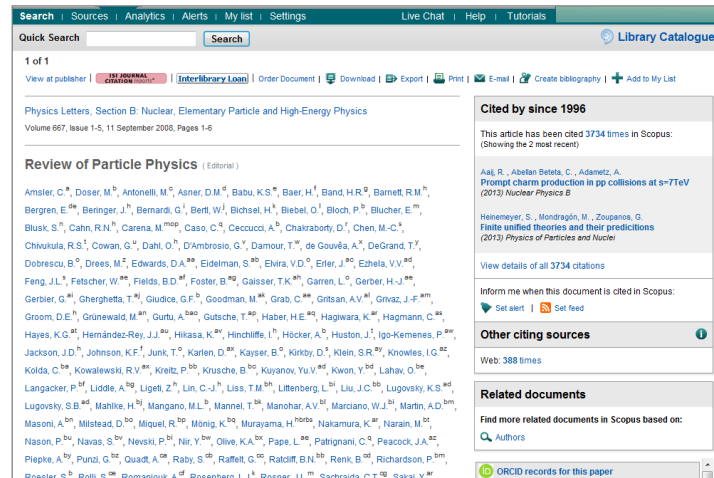
バージョンアップ後（日本語版）



[+その他の著者を表示]、[+その他の所属機関を表示]のリンクをクリックすると、全著者、全所属機関が表示されます。

非表示の状態に戻すには、[-その他の著者を非表示]、[-その他の所属機関を非表示]のリンクをクリックします。

バージョンアップ前（英語版）



4. JavaScript が必須になりました。

JavaScriptが無効になっているブラウザでは、Scopusの完全な機能が利用できなくなりました。JavaScriptが無効になっているブラウザからアクセスすると、以下のメッセージが表示されます。

- 日本語版メッセージ
お使いのブラウザでJavaScriptが無効になっています。
Scopusが正常に機能するためにはJavaScriptが有効になっている必要があります。JavaScriptを有効にしてから続行してください。
- 英語版メッセージ
We have detected that your browser has JavaScript disabled.
Scopus needs JavaScript to function correctly. Please turn on JavaScript to continue.